

<戦後70年、日韓条約50年、改憲の動向と靖国神社の今を考える>
靖国神社法案 第1回国会提出 46年！6月30日(火) 公開学習会

4年前(2011年3月)、東日本の大震災で地震・津波・原発事故に被災され復旧・復興中の教会と信徒の皆様
 に主イエス・キリストの支えをお祈りいたします。下記の状況下、共に平和憲法擁護の灯火を掲げましょう。

今年は、靖国神社法案が国会に提出(1969.6.30)されて46年、戦後70年・日韓条約50年にあって、戦後最大の
 悪法と言われた靖国神社法案(現在は廃案になっている)問題が、2013年12月26日の安倍晋三首相の靖国神
 社参拝問題、閣僚の靖国神社公式参拝となり、昨年7月1日に閣議決定された集団的自衛権容認問題等、改めて
 靖国神社公式参拝反対、憲法改悪阻止の緊急性・重要性が痛感されます。

天皇を元首とする、自衛隊を国防軍とする、国民に国旗・国歌に対して尊重義務を求める、<3・11>を奇貨
 として、国家緊急権を新しく設けるその他、新憲法制定をめざす運動が自民党中心に進められています。今年
 は、閣議決定の集団的自衛権容認により、日本が武力を使用して戦争できる法整備がなされる年です。戦後70
 年の安倍首相談話に日本の侵略・加害の歴史認識が問われます。戦前の「暗夜の予兆」と同じく、国民主権・平
 和主義・基本的人権に反する憲法改正(改悪)となる危険性があります。靖国神社問題他、憲法が改悪され、平
 和主義の根幹が崩される時代です。昨年12月に発足した第3次安倍政権の暴走に主にあって歯止めを祈り求
 める時です。ひとりでも多くの方々の参加を期待しています。

参考文献 『宗教弾圧を語る』小池・西川・村上共編著(岩波新書)、以下、西川重則著『わたしたちの憲法
 前文から第103条まで』、『主の「正義」と今日の日本』、『平和を創り出すために』、『「昭和館」ものがたり』
 『「新遊就館」ものがたり』(以上、いのちのことば社)、『靖国法案の五年』、『靖国法案の展望』
 (以上、すぐ書房)、『天皇の神社 靖国』増補版『有事法制下の靖国神社問題』(梨の木舎)
 『有事法制下の靖国神社 一国会傍聴10年、わたしが見たこと聞いたこと』(梨の木舎 2009年2月刊行)

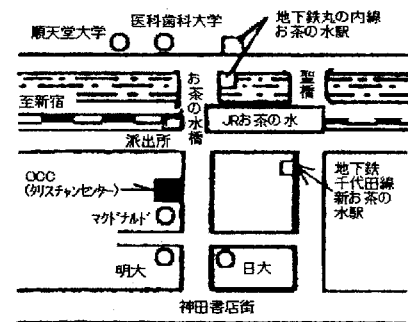
日時 2015年6月30日(火)

6:30~8:45pm (開場 6:00~9:00)

場所 OCC(お茶の水クリスチャンセンター)地下1階

「アイリーンホール」東京都千代田区神田駿河台 2-1

(TEL03-3296-1001:OCC会館受付)JRお茶の水下車徒歩1分



第1部 礼拝(6:30~7:00pm)

説教者 星出卓也牧師(日本長老教会西武柳沢キリスト教会牧師、日本長老教会社会委員会委員長)

第2部 講演「戦後70年、日韓条約50年、改憲の動向と靖国神社の今を考える」(7:00~8:00pm)

講師 西川重則 氏(靖国神社国営化反対福音主義キリスト者の集い代表他)

(日本キリスト改革派 東京教会名誉長老 質問受付先: 西川重則 TEL/FAX 042-574-9210)

質疑(靖国問題、震災・原発問題他)、報告(8:00~8:30) アピール、祈祷(グループ)(8:30~8:45)

主催 靖国神社国営化反対福音主義キリスト者の集い(略称・「靖国の集い」)

協賛 靖国問題連絡会(加盟教派:日本福音キリスト教会連合、日本長老教会社会委員会)

日本同盟基督教団「教会と国家」委員会、日本キリスト改革派 東部中会社会問題委員会)

(連絡先:吉村弘司(日本キリスト改革派大宮教会会員)TEL/FAX048-666-5674 E-mail Eriyakun@aol.com)